

氏青通信

飯坂八幡神社
氏子青年会
発行

謹賀新年



年末境内清掃

新年を迎えるにあたり大晦日の午後二時、青年会の会員約二十名により境内の清掃をしました。



清掃中の様子と参加者



太鼓打初式

新年を迎える午後十一時五十五分、拜殿にて



太鼓を奉納する保存会の会員と参列者

氏子総代や青年会、太鼓保存会の会員がお祓いを受け、午前零時全

員が見守る中、太鼓保存会の会員によって太鼓の初打ちが奉納されました。

初打ちが終わったその後、青年会の会員によって参拝が終わった方々に甘酒が振る舞われました。また、その横では太鼓保存会による「飯坂太鼓」が披露され、参拝者から盛大な喝采を受けていました。



甘酒の振る舞いと「飯坂太鼓」の披露



「理解」 下さい



昨年来の飲酒による事故等が全国的に多発しているため、当社でも「撲滅キャンペーン」を推し進めております。例年ですと御神酒も振る舞われるのですが、差し控えさせていただきました。ご理解の上、ご了承ください。



初詣

途切れることのない参拝者の列



今年は積雪もなく天候にも恵まれ、例年になく参拝者が多かったようです。参拝が終わると甘酒を飲んだり、太鼓を観たり、縁起物を買ったりと、午前二時頃まで途切れることはありませんでした。



縁起物を求める参拝者

歳旦祭

元日午前七時、歳旦祭を氏子総代はじめ崇敬者約四十名が拝殿にて執り行われました。古来、元日は新しく年を数える日であり、数え年では元日に一歳年を取ります。

歳旦祭は、新しい年・月・日を寿ぎ、年神様に感謝し、神前に皇室・国家・国民・氏子・崇敬者を言祝ぐ神事です。



お祓いを受け、玉串を供える参列者

どんと祭

一月十五日、今年の正月飾りや旧年のお札等を納める「どんと祭」が午前七時に火入れして行なわれました。

齋主である宮司の祝詞奏上、玉串奉奠に引き続き、総代始め崇敬者も玉串を神前に供えましました。



氏子青年会の会員7名程が手伝いに集まり、納められたものを分別してお焚き上げをしました。途中から風が強くなってきたので、少し早めに終了させていただきました。後から持って来られた物は、別にお祓いをして納めさせていただきましました。



どんと祭に納める物についてのお願

どんと祭に納める物について、燃えにくいもの等がありますので分けてお納めくださるか、手伝いの者に一声掛けてください。

- ①餅やみかんなどの生もの
- ②人形
- ③真鍮やセトモノなどの神具
- ④大き目の竹
- ⑤ビニール袋

※家庭のゴミなどを持ち込まれる方もおりますが、それは市の収集へお願いします。

鏡餅とは

鏡餅は、宮中の正月行事が始まります。



元々は餅飯鏡（もちいしかがみ）といい、餅を神が宿る円鏡・銅鏡の様な丸形にし、穀霊や靈魂も宿ると信じ神前に供えました。さらに丸い形に家庭円満、重ねた姿には一年を無事に重ねるという意味も込めて、新年にお飾りするようになったのです。

祝・新年

あけまして、おめでとーございます。氏青会員や崇敬者様には、今年も一年幸多かることをお祈りいたします。

飯坂八幡神社
氏子青年会一同
一礼